

## 理事主題

「ワイズ魂で 更なるワイズの活性化を！」

Energizing Y's Men's Clubs with the Y's spirit!



— 一定例会の充実と活発な奉仕活動でメンバー倍増！ —

**Doubling membership through having substantial meetings and active service !**

西日本区理事 岩本 悟

「1月は行く」「2月は逃げる」「3月は去る」と学生の頃、新学期の始業式で先生が挨拶されたのを記憶しています。正に光陰矢のごとしですね。皆さん今を大切に生きましょー！！

## 【第2回 東西日本区交流会】

2月4-5日 日本YMCA同盟・東山荘にて西日本区171名 東日本区188名 台湾区11名 合計370の参加者で盛大に開催されました。これは日本区が東西に分離して20年を記念して開催されたもので12年ぶりです。嬉しいニュースとして、大阪泉北クラブと台北A-LISTクラブがIBC締結。また 大阪高槻クラブと千葉クラブがDBC締結されました。今後の活発なる交流を通してクラブの成長・発展を期待いたします。会は、京都グローバルクラブの久保田メン差し入れのラームタイムあり、9つの交流プログラムあり、懇親会&フェローシップあり、被災地レポート等盛りだくさんでした。終わった後の別れ、またメールで内容の充実した素晴らしい交流会だった、親交を温めまた新しい出会いや気づきに感謝などの言葉が多数寄せられました。この会を仕切って頂いた田中博之（元東日本区理事）実行委員長、遠藤通寛、森田美都子他実行委員の方々に熱く御礼申し上げます。今回の講演内容や写真（800枚）がWEBにUPされています。是非ご覧になってください。

<http://30d.jp/ysjapan/1/login> 合言葉は tozanso



きれいな紅富士



IBC締結式



DBC締結式



ピコ太郎 誰？

## 【熊本水前寺クラブ 設立総会】

3月25日(土)15時からYMC A水前寺幼稚園にて熊本水前寺クラブの設立総会が開催されます。このクラブは、水前寺幼稚園の支援を通して地域奉仕と地域の活性化を目的に設立されます。6月10日西日本区大会の中でCNも予定されています。多くの方の参加で激励を送りましょう！

## 【次期会長・主査研修会&各種献金の早期送金にご協力を】

3月は、18-19日に次期会長・主査研修会が開催されます。次期大野理事期の役員さんの活動方針や計画が発表されます。次期に向けた大事な研修会です。講師陣もLD委員も万全の態勢で皆様を迎えるべく準備を進めておられます。対象者は全員参加でお願いします。

また各種 献金の締め切りが3月15日着金です。各種献金の意味を充分ご理解頂き目標達成に向けてご協力をお願いします。送金は余裕をもって10日位までをお願いします。

## 【国際選挙速報】

先ほど行われた国際選挙の結果、2017-18年度国際会長にムン・サン・ボン (Moon Sang-Bon) ワイズ (韓国)、2017-18年度国際会計にフィリップス・チェリアン (Philips Cherian) ワイズ (インド)、2018-20年度アジア・太平洋地域会長、国際議員に田中博之ワイズ (東日本区) が選出されました。特に田中博之ワイズは、先日の東西日本区交流会で実行委員長の大役を見事にこなされ、参加したメンバーに感動と大きな喜びを与えて下さいました。ご活躍をお祈りいたします！

## 【西日本区事務所：今年4月から毎週火曜日を休日にします】

先月に続いてのご案内です。西日本区事務所運営委員会と事務所職員の方々との協議により、2017年4月から毎週 火曜日を休日に致します。これは事務所からの提案によりですが、郵便物の配送もなく仕事量が最も少ない事。緊急時の連絡等は区書記 又は区事務局長に代行して頂く。ひいては区の財政も逼迫している中、経費節減も目的です。ご理解とご協力をお願いします。事務所が開いているのは、月、水、木、金曜日の13時から17時です。(祭日は休日)

以上 西日本区理事 岩本 悟

## 新しい仲間

西日本区EMC事業主任 山藤 哉  
1月に新しく15名が入会されましたので紹介します。心から歓迎いたします。(敬称略)

京都部	大下 久弥	京都パレス	中西部	法花 敏郎	大阪西
	松下 奈央	京都パレス		野田 将弘	大阪茨木
	米増 貴雄	京都パレス	六甲部	橋本 有加	神戸ポート
	奥田 英詔	京都ウエスト		岡田 英之	神戸ポート
	河本 俊介	京都トップス	西中国部	福水 美恵	岩国
	松浦 光宏	京都ZERO	九州部	飯開輝久雄	熊本むさし
阪和部	兵野 豊子	大阪泉北		上田かおる	宮崎
	平金 紫苑	大阪泉北			

## ◇ 3月強調月間 JWF (Japan West Y's Men's Fund)

JWF管理委員長 森本 榮三

西日本ワイズ基金は、「西日本のワイズ運動の継続的奉仕活動を支えるための基金」で、1975年、故鈴木謙介国際会長が、熱海で第51回国際大会を開催するにあたり、全会員による拠金と国際からの還付金が基になっています。

当初「アタミ基金」として、9,252,420円から発足しました。その後「日本ワイズ基金」となり、1997年7月1日、日本区が東西に分割されたことに伴い分割譲与され、「西日本ワイズ基金」となりました。寄贈いただいた方の御芳名と、寄贈メッセージを記入する奉仕帳(写真)が備えられ、毎年追加記帳されています。

区の役員就任記念、翌年には無事に役目が終えられたことへの感謝を込めて、記念例会、新入会員の入会記念、大きな事業成功記念、また、個人として部やクラブの役員就任・退任記念、コメントやマゴメットの誕生・入学・卒業・結婚、メン・メネットの還暦、金婚式、会社の事業創立記念、退職記念など感謝の気持ちを込めて、JWFへ献金いただいています。

1口5千円以上いくらでも結構でございます。「JWF献金申込書」に献金の額、献金の趣旨など書いて西日本区所定の郵便局払込用紙でご送金ください。

申込書は私、森本榮三(fwpf2962@nifty.com)にご連絡いただけると払込用紙と共にお送りいたします。また、西日本区ホームページからも次の要領で取得いただけます。

西日本区ホームページ⇒資料庫⇒諸届用紙⇒JWF献金申込書と進んで入手ください。

皆様のご協力を重ねてお願い申し上げます

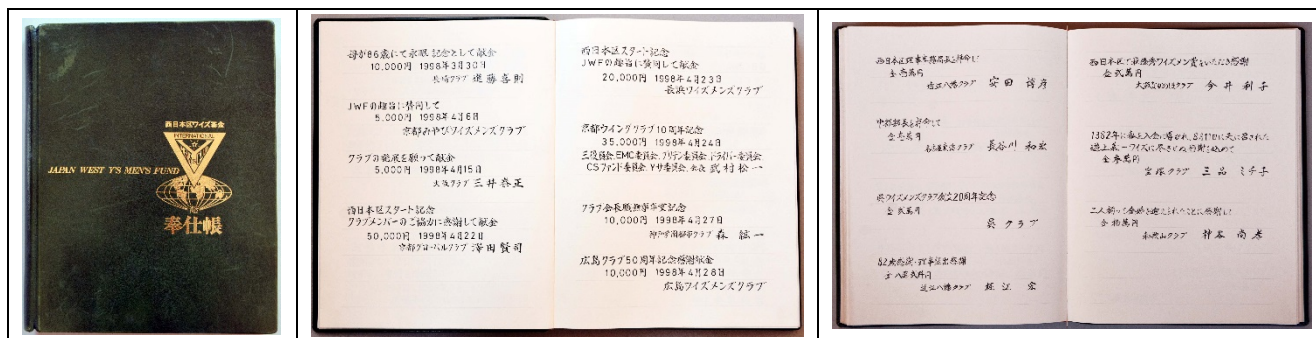
今期は下記の皆様から、「西日本区20期の大盛況を記念して」、「西日本区役員就任に感謝して」、「第1回役員会にて部発展のためより良い知見が得られたことに感謝して」、「熊本震災復興支援感謝」、「西日本区活動支援」、「奈良傳賞授賞を記念して」、「日本YMCA同盟青少年奉仕賞受賞記念」などのメッセージと共に、30万円を超える献金をいただきました。

### 【今期献金いただいた皆様】

岩本 悟、亀浦正行、森 律子、松本武彦、高瀬稔彦、川口 恵、西野陽一、長井慎吾、中野浩、佐竹早苗、宮崎隆二、堤 弘雄、福島貴志、山藤 哉、森田美都子、亀浦尚子、浅岡徹夫、田上正、濱田 勉、水元裕二、前田香代子、畠平雅生、館 忠之、名古屋東海クラブ、今井利子、岩崎圭三郎

(敬称略)

貴重な献金を有難うございました。西日本区報第3号で、御芳名、メッセージ、献金額などを掲載させていただきます。



## 今月の聖句

あなたがたの信仰を深めて喜びをもたらすように、いつもあなたがた一同と共にいることになるでしょう。 フィリピの信徒への手紙 1章 25 節

### 聖書の小窓 「幸せになっと」



西日本区チャプレン 立野 泰博

阿蘇の内牧温泉に行ってきました。そこで幸せな気分を味わいました。ある父子が脱衣場で話をしていました。その会話を聞いていましたら、温泉以上に暖かいものを感じたのです。5歳くらいの子どもがお父さんに聞いていました。

「お父さん。お父さんと温泉に入ると、どぎゃんなっと。からだん大きくなっとね。それとんきれいになっと。おしえちくれ」。するとお父さんが答えました。「お父さんと温泉にはいると、幸せになっと」と。

普段あまり会わない父子かもしれません。たまの休みに家族いっしょに温泉にきたのでしょうか。それにしても、親子で温泉に入れば幸せになれるとは、何とこちよい言葉だろうかと思いました。

私たちは、どんな時に幸せを感じるでしょうか。キリスト者は隣にイエス様を感じたとき幸せになります。ということは、いつでも幸せを感じることができます。いつも一緒にいてくださるからです。

## 「西日本区各クラブ実態調査アンケート」ご協力をお願い

ワイズ将来構想特別委員長 森田 恵三

クラブ会長各位

会長の皆さん！ 西日本区区報第2号とともにアンケート書類が届いていることと存じます。この「西日本区各クラブ実態調査アンケート」はワイズ将来構想特別委員会が実施するものです。ワイズダム発展はこのアンケートの成否にかかっています。なにとぞ添付のお願い状を熟読いただき、あたたかい理解と協力をよろしく願いいたします。

## 第二回東西日本区交流会報告

西日本区国際・交流事業主任 森田 美都子

ワイズメンズクラブ日本区が東と西でより各々の活動活性化を計ろうと東日本区・西日本区に分かれて今年が20年目。10年に一度はお互いの交流を以って成果を語り合おうと約束をして12年振りの逢瀬を迎えたこの第二回東西日本区交流会。

新しくなったYMCA 青少年育成センターの日本中心を成す御殿場「東山荘」で懐かしさと優しさと新

しさを融合させて東西のメンバーが一同に集まった。

東日本区 188 名、西日本区 171 名、台湾区 11 名の計 370 名参加は予測通りのマキシマム許容であり盛会への拍車となったことは言うまでもない。

東の田中実行委員長の采配のもと西は遠藤副実行委員長をヘッドとし全てが東西のカラーを浮き彫りにする画期的な趣向となった。

2月4日 14:00 東日本区の利根川理事の開会ゴングで二日間の交流会がスタート。

第一部は田中実行委員長開会のことば、東西両理事の挨拶来賓として島田日本YMCA同盟総主事が今期をもって京都YMCA神崎総主事と任務交代になる報告。講演は中道基夫日本YMCA同盟理事による「YMCAのブランディングとワイズ」と意義深い内容の元時間厳守でクリア。

プログラム終了後は玄関前に 370 名全員集合の記念撮影実施。その足で行列のできるラーメン店“キラメキの鳥”オーナー京都グローバル久保田ワイズふるまいのラーメンを、ながーい行列を作っておいしくブレイクタイム。ほっこり後は分科会会場へ。

各人の想いで選んで自由参加型の楽しみながら東西の活動を垣間提供し合おうのスタンス。当初懸念した各コーナーのバラつき温度差もさほど感じられず何処もそれぞれのモチベーションをクリエイトする良い交流コーナー分科会となった。

19:00 になって体育館へ移動。東西が一同に会した立食懇親会はイスの取り合いになるのでは(笑)と心配したのは大きな間違い。殆どのメンバーが座ることなく人垣をかき分けて懐かしい東西メンバーとの再会を探し、又新しい出会いを求めてグラス片手に右往左往。

プログラムスタートは格調高く歴代理事が勢揃い。やっぱり皆さま風格みなぎる 20 年の歴史を物語る理事面々。カントリーダンスを皮切りに東西メンバー入り乱れてのステージパフォーマンスは多彩ワイズメンバーで所狭しと超満員。

東西両理事対抗は利根川理事率いるゴスペルで清らかで美しい響き渡る歌声を披露。われらが西日本区岩本理事はなんとコメント守弘さんと二人そろって親子ピコ太郎。会場を大いに沸かせるエンターティナー振りは脱帽。名残尽きない宴が終了した後は広大な東山荘のあちらこちらの館に暖かい灯りがとまり、それぞれのDBC、IBC、フェロシップアワーへと移動。外気はすでにマイナスになっている東山荘でご当地自慢のお土産を持ち寄っての久しぶりの交流はいつ果てるともなく熱気に包まれ、またとない東西の交流を交わす最高の夜となった。

2月5日 朝6時過ぎには早朝ウォーキングで東山荘に来たらこれを見なくてはの評判高き朝焼けの紅富士ウオッチング。その神々しさに言葉を失ったと感想を述べるメンバー達は一様に快い興奮気味のまま二日目のプログラムが始まった。日曜礼拝。前アジア・太平洋YMCA同盟山田総主事公平総主事による「ワイズとYMCA, 今後への期待」と題して忌憚のない考えを織り込んでの講演。東日本大震災レポートを清水弘一さん、熊本地震のレポートを亀浦正行書記から報告。

IBC締結が大阪泉北クラブー台北A-LISTクラブ、DBC締結が大阪高槻クラブー千葉クラブで目出度く締結式が執り行われた。東西日本区大会のアピールもそれぞれ行われ、西日本区岩本理事の閉会点鐘を以って全ての行程がつつがなく終了となった。

誇らしく雄々しく包み込むがごとく東山荘の背景とし聳える霊峰富士はこの大会の成功を握る大きなキーポイントであった。その気高い存在を意識しながらの滞在は心豊かな時間を自ずと醸し出し幸福感を与えてくれた。日本一の富士を脳裏に焼き付けながら、そして二日間の東西交流を心に読み替えしながら、我々は予想以上の興奮と満足感を共有しながら帰路へと着いた。

次は10年後・・・

東西日本区の全てのクラブ、メンバーがより一層の発展と活性化を図って日々邁進していること、決して天変地異がもう絶対に起らない事、もっともっと幸せと平和に感謝できる日々が10年後もずっと続いていますようにと真底祈らずにはられません。

最後にこの記念すべき20年の節目に西日本区国際・交流主任として幸運にも実行委員を拝命し、すばらしい経験をさせて戴いたことに感謝し、ここに心から御礼申し上げる次第です。

### 西日本区事業目標（献金）と納入期限厳守のお願い

項目	金額	納入期限	備考
後期区費ほか	7,500円	2月15日	後期半年報により請求
Yサ・ユース献金	1人 2,000円	3月15日	国際ASFを含む
CS（地域奉仕活動）献金	1人 1,500円		
RBM（ロールバックマリア）献金	1人 800円		
TOF献金	1人 1,400円		
FF（ファミリーファスト）献金	1人 800円		
BF献金 （現金+使用済切手交換分）	1人 1,500円	切手2月28日 現金3月15日	切手は送付用葉書を同封し、 （有）フクオ宛に送付
EF献金（記念ごと献金）	1口 CHF120	3月15日	日本円で15,000円に決定 達成クラブは表彰
YES献金	1人 500円		
JWF献金	1口 5,000円	随時	
東日本大震災復興支援金	合計 150万円	随時	西日本区目標
熊本地震復興支援金	合計 150万円	随時	西日本区目標

- 1) 送金はすべて所定の「支払取扱票」（郵便局）で西日本区事務所へ
- 2) 支払人の「氏名」「クラブ名」「電話番号」および「送金項目」「金額」などを必ず記入
- 3) 不明な点は西日本区会計または西日本区事務所にお問い合わせください

※納入期限「3月15日」を厳守してください

遅れると[西日本区大会での表彰対象から外れる](#)場合があります。

※東日本大震災復興支援金・熊本地震復興支援金（西日本区目標額各150万円）にご協力をお願いします。

## 熊本水前寺ワイズメンズクラブ設立総会のご案内

YMCA水前寺幼稚園(熊本市中心区出水)が2002年に認可されました。地域において子ども一人ひとりを大切に育てる保育を続けてきております。2015年からはYMCA水前寺運営委員会が立ち上がり、運営委員6名が活動しています。更に幼稚園を支える力が重要であるとの思いが集まり、熊本水前寺ワイズメンズクラブ(仮称)を設立するに至りました。

幼稚園とその取り巻く環境が「元気」であることは、地域社会の活性化に繋がります。昨年の熊本地震発生後の経験からしても、地域での支え合いがなければ、命を繋ぐことは難しかったでしょう。「共に生きる社会」の姿を実現に力を注いでまいります。

クラブ設立にあたり、メンバーへのお励ましを賜りますよう心からお願い申し上げます。

(設立準備委員長・熊本スピリットクラブ  
平山俊生)



**熊本水前寺  
ワイズメンズクラブ**  
こどもと共に、地域と共に、足もと確かに未来へ飛ばたく  
熊本に11番目のワイズメンズクラブ、今ここに誕生

### 設立総会

日時 2017年 3月 25日(土)  
午後 3時~ 5時 1部 総会  
2部 懇親会

会場 YMCA水前寺幼稚園  
熊本市中心区出水3丁目12-1  
TEL 096-362-4141

お問い合わせ・申し込み  
平山俊生 (設立準備委員長 熊本スピリット) ■参加費 2,500円  
090-2512-0889 FAX 096-234-6802 ■締切 3月15日(水)  
E-mail: hip@fine.ocn.ne.jp

## 周年記念例会情報

- 2017年4月1日(土) 長浜クラブ30周年記念例会  
北ビワコホテルグライツィエ
- 2017年4月2日(日) 大阪堺クラブ55周年・大阪長野クラブ40周年合同記念例会  
ノバティホール(河内長野駅前市民センター)
- 2017年4月15日(土) 彦根シャトークラブ35周年記念例会  
XIV(エクシブ)琵琶湖
- 2017年5月14日(日) 名古屋東海クラブ50周年記念例会  
マリエカリヨン名古屋

## 彦根シャトーワイズメンズクラブ チャーター35周年記念例会のご案内

開催日時: 2017年4月15日(土) 受付開始 16:30~

第1部 記念式典 17:00~17:30

第2部 記念パーティー 17:45~19:45

会場: XIV(エクシブ)琵琶湖 〒521-0004 米原市磯1477-2 TEL:0749-52-6111

アクセス: JR米原駅東口よりホテル直行シャトルバス(毎時00分、30分)出発

※西口からは出ませんのでお間違い無きよう。

登録：3月15日(水)までに下記宛クラブ単位でお申込お願いします。

記念例会部長 鈴木康雄 Mail:adokoto@biwako.jp

TEL:0749-23-7612 FAX:0749-24-5515

登録費：メン・メネット 10,000円

## 第20回 西日本区大会情報

1月15日付で第20回西日本区大会の案内書と登録のご案内を発送しました。

参加登録は、メンバー個人でのインターネット経由の登録(WE B登録)をお勧めしておりますが、FAXによる登録も可能です。(FAXでの登録は、代理登録料としてお一人様あたり300円を申し受けます。)

西日本区のホームページ(<http://www.ys-west.or.jp>)から『大会登録のページ』にアクセスしてください。

3月31日までの早期申込なら登録料がお安くなっていますので、早目の登録をお願いいたします。

### 理事通信への掲載

「クラブの周年行事」や「クラブ事業」などを西日本区の皆さまにお知らせしたい時には、理事通信をご利用ください。毎月25日までにメール文章で、理事事務局宛お送りください。

理事事務局長 水元裕二(熊本にしクラブ)

E-mail: [mizumped@lime.ocn.ne.jp](mailto:mizumped@lime.ocn.ne.jp)



熊本県は2月26日までに、熊本地震で大きな被害を受けた熊本市(東区秋津地区)、阿蘇市、南阿蘇村の水田計266㌔の修復・再整備計画を発表しました。2018年度着工、20年度に完了する予定(写真は扇の地形の田「扇田」)。

第20回 西日本区大会 (2017年6月9日~11日)  
地震を乗り越え——  
未来につなぐワイズ魂  
~わきあがる感動を熊本から~